

「新生子疾患及び神経・筋疾患」に関する講演会

日本軽種馬協会および日本ウマ科学会・臨床委員会では、下記により講演会等を実施いたします。

記

2018年11月28日(水)

Dr. Madigan 氏による生産者向け講習会

内 容：「出産時における子馬の一般的な疾患に対する予防と迅速な治療のための管理について」

場 所： 静内エクリプスホテル(新ひだか町静内吉野町3)

時 間： 18:00～20:00

座 長： 井上 裕士先生 (イノウエ・ホースクリニック)

主 催： 日本軽種馬協会 (JBBA)

協 賛： 日本ウマ科学会・臨床委員会

後 援： JRA 日高育成牧場、日高獣医師会、胆振獣医師会

2018年11月29日(木)

①Dr. Madigan 氏による獣医師向け講習会

内 容：「生後 72 時間での子馬に影響する障害について-診断、治療及び予防に関する新しい知見」

時 間： 9:00～12:00

②Dr. Aleman 氏による獣医師向け講習会

内 容：「サラブレッドにおける神経筋疾患の診断と治療」

時 間： 14:00～16:00

場 所： 静内エクリプスホテル (新ひだか町静内吉野町3)

座 長： 井上 裕士先生 (イノウエ・ホースクリニック)

共 催： 日本軽種馬協会 (JBBA)、日本ウマ科学会・臨床委員会

後 援： JRA 日高育成牧場、日高獣医師会、胆振獣医師会



ジョン・マディガン - BS、DVM、MS

教授
医学と疫学

2415A タッパーホール
デイビス、CA 95616

+1 530 752 6513
jemadigan@ucdavis.edu

研究の焦点

馬と比較神経学、新生児薬、新生児と新生児の出生時意識の移行、
三叉神経媒介型頭部震、感染症

教育

1970 年 BS 動物科学、カリフォルニア大学、デイビス、
1972 年 MS 動物科学、カリフォルニア大学、デイビス、
1975 DVM、カリフォルニア大学、デイビス、

荣誉と賞

2014 年ミルン講演 - ライフタイム賞 - アメリカ馬医師協会 2014
2013 年特任教授 - カリフォルニア大学ダヴィス校
2008 年卒業生賞、UC Davis 獣医学部卒業
2008 年 UC デービスセンテニアル秋コンケション・スピーカー、
Mondavi Center、UC Davis
カンザス州立大学大型動物医学アカデミック医学の伝説
2006 年アメリカ赤十字ヒーロー賞、動物救助カテゴリー
2006 年米国下院議会特別功労賞賞 (Mike Thompson 下院議員)
2006 年カリフォルニア州議会認定証
2006 年アメリカ馬医師協会賞
2006 年の表彰式 (ウォーリー・ハーガー議員)
2006 年米国獣医学会福祉賞
1997 年洪水緊急作業員の認定の日のための感謝状
1996 年ファイザー賞研究優秀賞
1994 年米国陸軍スリング救助活動謝辞表

ライセンス

獣医内科の Diplomate American College
Diplomate American Animal Welfare カレッジ



モニカ・アレマン

教授
医学と疫学

2108 タッパーホール
デイビス、CA 95616

+1 530 752 1363
mraleman@ucdavis.edu

教育

2004 年カリフォルニア大学デイビス校、カリフォルニア州デイビス校
医学部比較病理学

1989 メキシコ・メキシコ市メキシコ国立自治大学獣医学博士 MZV 医
師

1999 年 DACVIM-内科大型動物内科、カリフォルニア大学デイビ
ス、

2012 DACVIM-Neurology カリフォルニア大学デイビス校の獣医学
神経外科、

栄誉と賞

2012 年米国獣医学会の年次大賞を受賞しました。レジデンス専門
分野で高い評価を得た賞

2002 Erik Tolksdorff Olbrich 賞: ベストプレゼンテーション(馬の
筋肉疾患)。メキシコのベラクルスのウマプラクティショナー協会の年
次総会

2000 年手助け: ウマの開業医との医療協力。第 27 回米国獣医学
部内科医学会(シアトル、ワシントン州)

1998 ハンフリーナイト記念院大学院臨床教育賞: 大型動物医学に
おける優れた臨床能力を持つ居住者。カリフォルニア大学デービス
校

ライセンス

馬専門家認定、メキシコ大学: UNAM-メキシコ。
カリフォルニア州獣医学ライセンス
米国獣医学ライセンス

獣医内科のアメリカ大学の外交官: 大動物の内科。

獣医内科のアメリカ学派の外交官: 神経学と脳神経外科。

アクティブな研究助成

金

主任研究員、馬における三叉神経媒介性頭頸部の病態生理学および電気生理学、(主任研究員)、私的ドナー

主任研究員、全種の神経筋疾患の研究(健康医学)、(主任研究員)、私的ドナー

主任研究員、馬の神経・神経筋疾患の研究(主任研究員)、私的ドナー

共同主任研究員、集中治療室における新生児のカンガルーケアにおける神経ステロイドの役割、ブータニ博士(ゲーツ財団)

主任研究員、複数の種の神経電気生理学研究、(主任研究員)、匿名ドナー

新生児不適応症候群(NMS)の臨床徴候を逆転させるための
Madigan 子豚のスクイズ法の有効性を評価するランダム化臨床試験、および NMS の検出のためのマススペクトロメリー対プロゲステロン ELISA 対比の神経ステロイドの比較、John E. Madigan 主任研究員)、馬の健康センター